

2. 事業の概要と成果	
(1) 上位目標	本事業は、ゴクウェ・ノース地区のより多くの住民が安全な水及び衛生環境で生活できるようになることを目的とする。
(2) 事業内容	(ア) 安全な水へのアクセスの向上 A. 学校における貯水タンク及び校舎の建設 校舎建設 (2校・計4校舎)、貯水タンク (3校・計5基) 2つの中学校 (ガンガンガ中学校、チオザ中学校) で各校2つの校舎建設を行なう。また、3つの小学校で貯水タンクの建設を行なう。その内訳は、ガンガンガ小学校：2基、ネバナ小学校：2基、ニューマイン小学校：1基である。 (イ) 衛生環境の改善 B. 学校における手洗い場の設置 25基 (5校に各5基設置) 5つの小学校／中学校 (グラ小学校、ネバナ小学校、ニューマイン小学校、ガンガンガ中学校、チオザ中学校) にそれぞれ Tip-Tap と呼ばれるモデルの手洗い場を5基設置する。 C. 参加型保健及び衛生に関する教育、及びその既習者コースの実施 第1期に実施した「参加型保健及び衛生に関する教育」研修のフォローアップとして、参加者 (トレーナー) の知識の再定着化、及び実践の強化を図るために、「既修者コース」研修を小・中学校及びコミュニティから選ばれた参加者 (トレーナー) に対して行なう。
(3) 達成された効果	(ア) 安全な水へのアクセスの向上 A. 学校における貯水タンク及び校舎の建設 校舎建設 (対象学校数：2校、合計数：4校舎) 現在、4つの校舎の建設工事を進めている。建設工事は、2014年4月の下旬に始まり、2014年8月末時点で4つの校舎とも天井の高さまで壁ができて上がった。なお、Ministry of Local Government, Public Works and Urban Development のゴクウェ・ノース地区事務所の専門家が定期的に建設現場を訪れ、建設工事がジンバブエ政府の基準に則って適切に進められているかを確認している。 貯水タンク設置 (対象学校数：3校、合計数：5基) ニューマイン小学校とガンガンガ小学校の生徒数が大きく変わったことにより、貯水タンクの設置数をガンガンガ小学校2基、ネバナ小学校2基、ニューマイン小学校1基に変更した (変更報告書は2014年5月9日付で提出)。1基目の設置工事は、建設作業員への研修も兼ねて2014年6月中旬にニューマイン小学校で始まり、2014年7月末に終了した。なお、2014年7月末からガンガンガ小学校にて2基の貯水タンクの設置工事が進められている。

	(イ) 衛生環境の改善 B. 学校における手洗い場の設置 (対象校数: 5 校、合計数: 25 基) Ministry of Health and Child Care (以下「保健省」) のゴクウェ・ノース地区事務所と手洗い場設置に関して再度協議した結果、Tip-Tap と呼ばれるモデルの手洗い場が現地の状況により適していると判断し、Tip-Tap の手洗い場を各校に 5 基ずつ設置を行なうことになった (変更報告書は 2014 年 8 月 21 日付で提出)。 C. 参加型保健及び衛生に関する教育、及びその既習者コースの実施 (直接裨益者数 (トレーナー): 約 230 人、間接裨益者数: 約 4,100 人) 2014 年 5 月から水・衛生分野の専門機関と既修者コースの内容及び進め方に関して調整を進めている。
(4) 今後の見通し	(ア) 安全な水へのアクセスの向上 A. 学校における貯水タンク及び校舎の建設 校舎建設 (対象学校数: 2 校、合計数: 4 校舎) 4 つの校舎とも 2014 年 10 月末に完成する見込みである。 貯水タンク設置 (対象学校数: 3 校、合計数: 5 基) ガンガンガ小学校で進められている 2 基の貯水タンクの設置工事は、2014 年 9 月初旬に終わる見込みである。その後、ネバナ小学校にて 2 つの貯水タンクの設置工事を進め、2014 年 10 月末までにすべての貯水タンクが完成する予定である。 (イ) 衛生環境の改善 B. 学校における手洗い場の設置 (対象校数: 5 校、合計数: 25 基) 9 月末に、5 校に対してそれぞれ 5 基の手洗い場が設置される予定である。 C. 参加型保健及び衛生に関する教育、及びその既習者コースの実施 (直接裨益者数 (トレーナー): 約 230 人、間接裨益者数: 約 4,100 人) 9 月中旬に学校やコミュニティから研修への参加者 (トレーナー) を選定し、9 月下旬から研修を開始する予定である。その後、研修の参加者 (トレーナー) が学校やコミュニティにおいて、生徒や住民への啓発活動を行なう。